

医療人特論

責任者：山藤 賢
学年・学期：第2学年・後期

単位数：1単位(15時間)

◆一般目標(GIO)

現代社会においては少子高齢化に伴う終末期医療の問題や、医療費問題を始め、医療従事者として理解しておかねばならない事項は、学術的知識のみではなく、さらに深いものが要求されてきている。資格に関わらず、広い意味で医療に携わる人々を「医療人」と呼ばせていただくとすれば、社会で通用するプロフェッショナルな医療従事者を指すためにも、この大きな時代の変革期においては、歴史から始まり、医療の現場で起きているタイムリーな事実や、社会保障の問題など、様々な社会経済的な情勢をも理解する必要がある。外部講師も招聘しながら、最先端の医療情勢を組み込み、その理解を深めつつ、真の心ある医療従事者（医療人）へと育つことを期待する。

◆到達目標(SBOs)

1. 医学・臨床検査学、その歴史的な背景を理解する。
2. 現代社会における医療問題、社会・経済学的な背景を理解する。
3. 医療現場における危機管理・安全管理などについて理解する。
4. 生命の尊厳などについて理解を深める。

◆学習方法

外部専門家による講義を交えつつ、ディスカッションなどを積極的に取り入れ、ただ拝聴するだけではなく、自らの姿勢で理解を深めていっていただきたい。

◆評価方法

試験・レポートなど総合的な評価を行う。

◆教科書

特になし（その都度必要資料を配布）

◆教員紹介

担当教員は病院での勤務経験に基づいて、臨床検査技師養成に向けた授業を展開する。

回数	項目	講義内容	担当
1 2	総論	現代医療について	山藤
3 4	各論	歴史学	〃
5 6	総論	社会・経済学	〃
7 8	各論	危機管理・安全学	〃
9 10	各論	生命・倫理学	〃